

下野市子ども未来プロジェクト

スローガン
かがや

輝く未来・あふれる笑顔



～支え合い・わかり合い・心の輪を広げよう～

ささ あ 支え合い

クラス対抗の行事に取り組もう！
ボランティアや高齢者と
積極的に関わろう！



あ わかり合い

集会や話し合い活動を行い、
いじめをなくそう！



こころ わ ひろ 心の輪を広げよう

あいさつをしよう！
学校周辺の現状に合わせた活動で
地域に貢献しよう！



©ゲンキくん

主催：下野市中・義務教育学校生徒会交流会・下野市教育委員会
後援：下野市PTA連絡協議会・下野市青少年育成市民会議

下野市子ども未来プロジェクト

●趣旨について

私たち下野市中・義務教育学校の生徒会は、自分たちの学校生活をよりよくするために何ができるかを話し合っています。この取組を「下野市子ども未来プロジェクト」と呼んでいます。

このプロジェクトでは、子どもたちや保護者、地域の方へメッセージを発信して、各学校で自分たちができることに取り組んでもらい、今まで以上に学校生活を楽しく、よりよくしていこうとするものです。

みんなで、この「下野市子ども未来プロジェクト」を進め、明るく、楽しい学校生活を送りましょう。

●メインテーマについて

「輝く未来・あふれる笑顔」

このメインテーマには、私たち下野市の子どもたち全員が、希望あふれる未来に向かって毎日笑顔で生活していきたいという希望が込められています。

誰もが笑顔で、誰もが仲良く、そして誰もが自分の可能性を信じてのびのびと暮らす日々は、とてもすばらしい毎日だと思いますか。

私たち「下野市中・義務教育学校生徒交流会」は、このメインテーマの下、下野市の子どもたちの無限の可能性が開花することを願い、活動に取り組んでいます。

●サブテーマと具体策について

1 支え合うために

★クラス対抗の行事に全員で取り組むことで、クラスが団結します。

クラスの団結は学年の団結につながります。学年の団結は学校全体の団結へとつながっていき、やがてそれは、『よりよい校風作り』に結びついていくと考えました。

★地域のお年寄りとの交流を深めることはとても重要です。福祉委員会などを中心に、積極的にお年寄りと語り、ボランティアをすることは、必ず私たちの心を豊かにします。私たちは地域に根ざした、誰からも愛される学校を目指します。

2 わかり合うために

★話し合いで相手の考えを尊重し、お互いを認め合うことが大切です。相手の良さを知ることが、わかり合う第一歩だと考えます。それはやがて、いじめをなくすことにつながります。

3 心の輪を広げるために

★コミュニケーションのスタートは、あいさつをすることだと考えました。学校でも、地域でも、出会う人にさわやかにあいさつをすることで、お互いに気持ちの良い一日を過ごすことができます。

★自分たちにできる地域貢献は何か。子ども同士で話し合うことで、自分たちの住む地域をより深く考えることができます。地域貢献活動を通して地域を愛し、そして地域から愛される学校になることが理想です。

